

## 強い夏の日差しを受けて逞しく成長しています

梅雨明けと同時に強く熱い日差しを受けてカワラノギクは元気に成長を続けていますが、同時に圃場の乾燥も進んできます。カワラノギクは直ぐに萎れ幼苗は息絶え絶えになり水遣りが必要となります。シナダレスズメガヤは6月中旬に綺麗に刈り取ったが、早くも芽吹いて青々と成長しています。

【7/10(火)の状況】カワラノギクは第1、2圃場共に茎が大きく成長開始、シナダレスズメガヤは乾燥に強く日差しを受けて成長が早い。



今年造成した第2圃場のカワラノギクも大きく成長して茎を伸ばしています。



第1圃場のロゼットで年を越した苗は茎に花芽を付け始めました。秋が待ち遠しくなります。



シナダレの成長は早いですね！20日とちょっとで一画が青々となってしまいました。



7月31日の圃場観察

真夏の日差しで圃場の乾燥が進み成長したカワラノギクも葉が弱ってきました



第2圃場で芽吹いた幼苗は日差しと乾燥で萎れて息絶え絶えになってしまいました。



カワラノギクとは逆に再度発芽したシナダレスズメガヤは早くも穂を付けて種が散りそうです。

第2圃場では、河原に乗り入れたバイクが上流側のロープが無いところから入って若芽を倒して轍を残しました。善意に解釈すると上流側にロープが張ってなかったのが誤って入ったのかも知れませんね・・・！（残念） 8/2(木)5:30～、8/5(日)16:00～ポンプで水遣りとシナダレスズメガヤ駆除。

7月28日頃にバイクが圃場を荒す



圃場の北側(上流)付近にバイクの轍が複数見られる。



バイクに踏みこまれたカワラノギクの苗は無残にも倒されて枯れそうです。

8/2(木)早朝(5:30)水やり



いよいよ、ポンプで相模川の水を汲みあげます。

8/2、5の圃場作業風景



8/2(木)早朝の5:30～集合してさがみはら地協から譲り受けたホース(ポンプ)で初の水遣りです。



空に向かって伸びる水の勢いを堪能下さい。



8/5(日)2回目のシナダレスズメガヤ刈り取り。圃場ではホースで水遣りをたっぷり行う。